

<和文論文の作成例>

40 文字×40 行

表紙作成例

<論文の種類を記載>

<和文タイトルを記載>

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

<和文所属を記載>

¹東京女子医科大学〇〇〇センター△△△科

²東京女子医科大学医学部◇◇◇科学

<和文著者氏名を記載>

東京花子（トウキョウ ハナコ）^{1,2}・河田町子（カワダ マチコ）¹・

学会太郎（ガツカイ タロウ）²

<英文タイトルを記載>

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

<英文著者氏名を記載>

Hanako TOKYO^{1,2}, Machiko KAWADA¹ and Taro GAKKAI²

<英文所属を記載>

¹Department of △△△, Institute of 〇〇〇, Tokyo Women's Medical University

²Department of ◇◇◇, School of Medicine, Tokyo Women's Medical University

<連絡先>

☎ : 東京花子 〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学〇〇〇センター△△△科

E-mail: xxxxx@xxxxxx

<頁番号を記載>

和文要旨作成例

<論文情報を記載>

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

¹東京女子医科大学〇〇〇センター△△△科

²東京女子医科大学医学部◇◇◇科学

東京花子（トウキョウ ハナコ）^{1,2}・河田町子（カワダ マチコ）¹・

学会太郎（ガツカイ タロウ）²

<和文要旨 800 文字程度を記載>

*原著論文の場合は構造化抄録を推奨

〔緒言〕

〔対象と方法〕

〔結果〕

〔結論〕

英文要旨作成例

<論文情報を記載>

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

Hanako TOKYO^{1,2}, Machiko KAWADA¹ and Taro GAKKAI²

¹Department of △△△, Institute of ○○○, Tokyo Women's Medical University

²Department of ◇◇◇, School of Medicine, Tokyo Women's Medical University

<英文要旨 200 words 程度を記載>

* 原著論文の場合は構造化抄録を推奨

Introduction:

Materials and Methods:

Results:

Conclusion:

<Key Words を英単語 5 個以内で記載>

* 単語の頭文字は固有名詞以外小文字とする。

Key Words: ①, ②, ③, ④, ⑤

本文作成例

(原著論文の場合)	(総説の場合)	(報告の場合)
緒言	緒言 or はじめに	緒言
対象と方法	↑ 内容に沿った構成とする ↓	
結果		症例
考察		
結論	結論 or まとめ	結論
謝辞	謝辞	謝辞
利益相反	利益相反	利益相反
文献	文献	文献

図の説明

- * 本文の言語にかかわらず、英語表記してください。
- * 表の説明は表の中に含めてください。

図・表

- * 本文の言語にかかわらず、英語表記してください。
- * 1 図 / 1 表を A4 判 1 枚に印刷してください。
- * カラー印刷が複数ある場合は 1 頁に組合せることをお勧めします。